

2. ご意見(要旨)と町の考え方

No	意見	町の考え方
----	----	-------

2. 配置計画について(意見数: 2件)

1	車イス用の駐車場に加えて妊婦さんや松葉杖の方用(イスの組立が不要の人用)の駐車場も設置してほしい。	基本設計(案)の中で明記をしておりました4台分の障がい者等用駐車場では不足するという主旨のご意見であると思います。 いただいたご意見を参考に熊本県ハートフルパス制度に則し、「障がい者等用駐車場」及び「障がい者等優先駐車場」の台数とエリア分けを今後の実施設計の中で検討してまいります。
2	車イス用の屋根付き駐車場に自転車やバイクを止められることが多々あるので、駐輪場を利用しやすいように駐輪場の表示をしてほしい。	本来、車イスを利用する人のために整備されている屋根付き駐車場に、自転車やバイクを止められることが多々あるため、駐輪場であることが分かるように表示をしてほしいという主旨のご意見であると思います。 駐輪場については、出入口付近に屋根付き駐車場とは別に30台の駐輪場を整備する計画としております。 いただいたご意見を参考に駐輪場である旨が分かるようなサイン計画を今後の実施設計の中で検討してまいります。

No	意見	町の考え方
3. 内部計画について (意見数 : 4 件)		
3	多目的トイレにはオストメイトの方も使用しやすいようにオストメイトの方用の器具を整備してほしい。	<p>あらゆる方が利用しやすいトイレを整備するべきではないかという主旨のご意見であると思います。</p> <p>トイレについては、基本計画で掲げた「だれもが快適に過ごせる施設計画」をコンセプトにトイレを含む施設全体のユニバーサルデザインの実現に向け、設計業務を進め、多機能トイレを複数個所設置する計画にしており、その中でオストメイトの方用の器具も整備する予定としております。</p> <p>いただいたご意見を参考にだれもが快適に過ごせる施設となるよう、今後の実施設計においても検討を進めてまいります。</p>
4	幼児連れの人が休憩がしやすいように簡単な整備をしてほしい。	<p>幼児連れの利用者が施設を利用しやすく、気軽に立ち寄れる施設となるよう休憩室を整備するべきではないかという主旨のご意見であると思います。</p> <p>休憩するスペースについては目線が通り易い中庭を中心に共用部である「ホール」を活用することを想定しており、机や椅子等、家具を整備するとともに、給湯室や調理室を活用し、幼児連れの利用者を含むあらゆる方が利用しやすいような施設整備を進める予定にしております。</p> <p>いただいたご意見を参考にだれもが快適に過ごせる施設となるよう、運営面も踏まえて、今後の実施設計においても検討してまいります。</p>

No	意見	町の考え方
3. 内部計画について (意見数 : 4 件)		
5	多目的トイレで化粧直しや着替えの禁止をしてほしい。実際に多目的トイレを30～60分程度占有され、困ることがあります。	<p>実際に多目的トイレでトイレ以外の使い方をされ、困られたことがある経験を基に出されたご意見であると思います。</p> <p>多目的トイレについては国土交通省においてもその呼び方に関し、呼称変更も踏まえ、検討がなされている状況です。施設整備にあたっては、これらの動向を踏まえ、整備を進めていきたいと思っています。</p> <p>なお、多目的トイレには着替え用踏み台を設置することから利用者の皆様に多様に利用して頂くことを想定しています。しかしながら、長時間の占有については町としても不本意と捉えており、これを控えるような掲示等を含め、今後の実施設計においても検討してまいります。</p>
6	トイレを含む施設全体でシルバー用の補助器具を使っている人が利用しやすいよう対応や配慮をお願いしたい。	<p>あらゆる方が利用しやすい施設整備を進めるべきではないかという主旨のご意見であると思います。</p> <p>施設整備にあたっては、前述したとおり、基本計画で掲げた「だれもが快適に過ごせる施設計画」をコンセプトにトイレを含む施設全体のユニバーサルデザインの実現に向け、設計業務を進めております。</p> <p>いただいたご意見を参考にだれもが快適に過ごせる施設となるよう、今後の実施設計においても検討してまいります。</p>

No	意見	町の考え方
----	----	-------

5. 災害対策について (意見数：1件)

7	<p>災害等で施設を利用する時に、聴覚や視覚、身体に不便な方も利用可能になる施設となる事を願います。</p>	<p>災害時、避難所となる施設が聴覚や視覚、身体の不自由な方にとって利用しづらいという主旨のご意見であると思います。今回の施設については避難所を想定した計画を進めており、災害に強い施設となるよう設計を進めているところです。いただいたご意見を参考にだれもが安心して利用できる避難所となるよう町地域防災計画や福祉避難所との連携も含め、今後の実施設計の中で検討してまいります。</p>
---	--	---

7. 建設整備スケジュールと概算事業費について (意見数：1件)

8	<p>16億円という大金をかけて本当に再建が必要なのでしょうか？地震後、多くの施設が復旧していき、益城町は20年から30年後にハコモノ管理に係る費用が膨大になると思います。他の自治体ではハコモノを統廃合し、ハコモノ自体を無くしている中で、大丈夫なのか疑問に思います。施設整備には10億程度国からの支援があるようですが、施設整備後の運営費が嵩んでいき、町の財源を圧迫することになると思います。昨年益城町に転入してきましたが、保健福祉センターや交流情報センター、総合体育館など、町の規模に比べると多くの施設が整備されているように感じます。今回の施設が本当に必要な施設であるのか、他の施設で代用できないのか、検討をしたうえで建設を進めるべきだと思います。庁舎も新しくするみたいですが、将来的に借金を残さないような町政運営を目指すべきではないでしょうか？</p>	<p>町の規模を踏まえ、公共施設を適正に整備するべきではないかという主旨のご意見であると思います。今回の施設については、もともと3施設あった施設を1つの施設に複合化した施設となり、複合化にあたっては、地震後の平成30年に町の公の施設に関し検討を進める第3者機関である「町公の施設のあり方検討委員会」にて、施設復旧の要否も含め、答申をいただき、そのうえで、検討を進めたところであり、その結果、複合化して復旧を進めているところです。いただいたご意見を参考に、町の一般財源からの支出をできる限り減らせるよう、財源確保に努めるとともに、ランニングコストが嵩まないよう経済性に優れた施設となるよう、運営面も含め、今後の実施設計の中で検討してまいります。</p>
---	---	---